

沖縄観光振興に関する 令和6年度の施策展開



令和6年7月 沖縄県

令和6年度目標値

| | | |
|-----------------|---|---|
| 観光収入 | <u>8,987億円</u> | 令和5年度実績 8,563億円 (※) 平成30年度実績 7,341億円 |
| 一人当たり観光消費額 | <u>94,302円</u> | 令和5年度実績 100,362円 (※) 平成30年度実績 73,374円 |
| 人泊数 | <u>2,870万人泊</u> (平均泊数3.31泊) | 令和5年度実績 2,595万人泊 (※) 平成30年度実績 2,590万人泊 |
| (参考値) 入域観光客数 | <u>953万人</u> (国内客734万人) (外国客219万人) | 令和5年度実績 853万人 平成30年度実績 1,000万人 |

※観光収入、一人当たり観光消費額、人泊数の令和5年度実績は速報値

令和6年度予算（文化観光スポーツ部）の状況

| 令和6年度当初予算額 | 令和5年度当初予算額 | 増減額 | 増減率 |
|------------|------------|----------|--------|
| 101.2億円 | 250.9億円 | △149.7億円 | △59.7% |

<令和6年度当初予算の考え方>

- 沖縄観光の持続的な発展と「質の高い沖縄観光」を目指し、国内・海外の誘客・路線誘致活動や、課題である観光産業における人手不足解消に向けた取組などを継続し、「安全・安心で快適な島沖縄」の実現に向けた観光客受入体制の充実・強化を図る。
- PFIの手法による大型MICE施設整備を進めるとともに、マリントウンMICEエリアの形成を核とした戦略的なMICEの振興に取り組む。
- 沖縄文化の保存・継承と更なる発展のため、文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり、しまくとぅばの保存・普及・継承の促進、
- 空手世界大会の開催を通し「空手発祥の地・沖縄」の発信と沖縄空手の保存・継承・発展に取り組む。
- FIBAバスケットボールワールドカップ2023開催で得た経験やノウハウを活かしスポーツコンベンションの誘致・開催を進めるとともに、令和16年国民スポーツ大会開催に向けた取組をスタートさせるなどスポーツ関連産業の振興と地域・経済の活性化を推進する。
- 国際交流や地域外交の中核を担うウチナーネットワークの継承と発展に向けて、国内外県人会との連携強化や次世代育成、地域間国際交流を推進するとともに、多文化共生社会を構築し、交流人口の拡大を図る。

観光振興・MICE 51億円 (200.5億円)

世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革

1. 国内・海外の旅行需要を取り込む誘客活動
2. 「安全・安心で快適な島沖縄」の実現に向けた受入体制の充実・強化
3. 大型MICE施設整備等を核とした戦略的なMICEの振興

文化・空手振興 33.8億円 (32.4億円)

沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

1. 沖縄文化の継承・発展・普及
2. 文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり
3. しまくとぅばの保存・普及・継承の促進
4. 沖縄空手の保存・継承・発展と沖縄空手世界大会の開催

スポーツ振興 10.2億円 (12.9億円)

世界にはばたき躍動するスポーツアイランド沖縄の形成

1. スポーツ関連産業の振興と地域の活性化
(FIBA2023開催ノウハウを活用したスポーツコンベンションの推進)
2. R16国民スポーツ大会（国体）開催に向けた準備着手
3. 競技スポーツの推進

交流推進 6.2億円 (5.1億円)

沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化

1. 交流基盤としてのコンシルジュ機能の拡充及びウチナーネットワークの継承・発展を担う次世代の育成・支援
2. 国内外との多元的な交流の推進

令和6年度の施策展開

- (1) 国内・海外の旅行需要を取り込む誘客活動
- (2) 「安全・安心で快適な島沖縄」の実現に向けた受入体制の充実・強化
- (3) 大型MICE施設整備等を核とした戦略的なMICEの振興
- (4) 沖縄文化の継承・発展・普及及び活用
- (5) 沖縄空手の保存・継承・発展と沖縄空手世界大会の開催
- (6) 世界にはばたき躍動する「スポーツアイランド沖縄」の形成
- (7) 沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化

国内・海外の旅行需要を取り込む誘客活動

取組の方向性

- 独自の自然や季節毎の魅力などを親和性の高いターゲットに発信するなど、ターゲットに応じたきめ細やかかつ積極的な誘客活動を展開する。
- 県内へ富裕層インバウンドを取り込むため、高付加価値な観光資源開発を支援し、世界から選ばれる持続可能な観光地の形成を目指す。

国内需要安定化事業 276,384千円

国内観光客の安定的かつ継続的な確保を図るため、各種プロモーションの展開、沖縄観光ブランド「Be.Okinawa」の周知、及び国内富裕層向けプロモーションを行う。

離島観光活性化促進事業 102,888千円

離島への観光客誘致を促進するため、離島へのチャーター便支援、離島観光プロモーション、主要離島地域の観光客が主体となった地域プロモーション等を実施する。

沖縄観光グローバル事業 550,134千円

国際観光地沖縄の需要創出を図るため、航空路線の誘致・拡充と連動したターゲット市場における戦略的なプロモーションの展開、Be.Okinawaブランドのイメージ浸透、富裕層に特化したプロモーションを実施する。

高付加価値なインバウンド観光地形成事業 180,000千円【新規】

アドベンチャーツーリズムなど、高付加価値な観光資源開発を支援し、県内へ富裕層インバウンドを取り込み、世界から選ばれる持続可能な観光地の形成を目指す。



国内・海外の旅行需要を取り込む誘客活動

戦略的クルーズ観光推進事業 50,554千円

クルーズ船の寄港や着地型観光の促進、離島を含めた沖縄周遊クルーズ、フライ&クルーズなどの経済波及効果の高いクルーズを誘致するとともに受入体制の強化を図る。

教育旅行推進強化事業 95,345千円

国内修学旅行市場の変化に対応し、国内修学旅行を安定的に確保するための事業を実施するとともに、海外からの修学旅行誘致を図るための取組を実施する。

修学旅行需要分散化促進支援事業 125,000千円【新規】

修学旅行において探求学習やSDGs学習等を希望する学校に対し、受入事業者とのマッチングの実施及び体験する際の経費を支援する。

沖縄ワーケーション促進事業 52,418千円

国内観光客の増加、滞在日数の延伸及び来訪時期の平準化を図るため、県外企業等向けに「新しい生活様式」を踏まえた沖縄ワーケーションを促進するプロモーションを行う。

カップルアニバーサリーツーリズム事業 33,773千円

カップルアニバーサリーを沖縄観光ブランドの一つと位置づけ、国内外に向けたプロモーション等を実施し、挙式組数の増加、観光消費額の向上を図る。



「安全・安心で快適な島沖縄」の実現に向けた受入体制の充実・強化

取組の方向性

- 観光事業者の人材確保に向けた取組等の支援
- 台風災害時に帰宅困難となった観光客の滞在先の確保及び備蓄支援
- 沖縄のソフトパワーを活かした多彩で質の高い観光コンテンツの開発
- サステナブル／レスポンシブルツーリズムを推進し、人や社会、環境などに配慮したエシカルな沖縄観光の実現

沖縄観光人材不足緊急対策事業 575,000千円【新規】

観光需要が回復する中で、現場における人材不足に対応するため、観光事業者が実施する無人化・省人化の取組や、県外等からの観光人材の受入促進に関する取組を支援する。

観光人材確保支援事業 211,592千円

観光業界における仕事の魅力を伝え、観光業界への就労意欲を高めるため、観光現場における様々な取組を伝える広報を実施するとともに、学生等向けに観光業界について理解を促進するための見学ツアーや職業体験イベントを開催する。



修学旅行貸切バス等受入体制緊急支援事業 28,193千円

高齢化やコロナ禍での離職増に加え、2024年問題を迎えるバス乗務員の人材不足に対応するため、修学旅行等に必要乗務員の確保を行う。

観光2次交通結節点機能強化事業 142,719千円

北谷町美浜エリアを観光2次交通結節点と位置づけ、バスやタクシーなど多様な移動手段と乗換えが出来る交通広場を設置し、近隣ホテル等を周遊する小型のバス等を運行する実証事業を実施する。

持続可能な観光地形成に向けた2次交通推進モデル事業 12,000千円【新規】

美浜アメリカンビレッジへの輸送力強化のため、那覇空港からの直行バスを運行するとともに、モノレールの混雑緩和を図る手ぶら観光を推進する。また、クルーズ船寄港時に循環バスを運行し、受入体制強化を図る。



「安全・安心で快適な島沖縄」の実現に向けた受入体制の充実・強化

災害時等観光客避難支援事業 31,086千円【新規】

台風等災害時に帰宅困難となった観光客の滞在先（ホテル・県有施設等）の確保及び備蓄支援を行う。

マリンレジャー事故防止調査対策事業 116,161千円

安全安心にマリンレジャーを楽しむための動画等を観光客に周知するとともに、ライフセーバー等を活用した海の安全講習会を実施。



観光情報デジタル化推進事業 10,000千円

観光地等の混雑状況を観光快適度マップとして見える化、各地域の観光ガイドマップ等の集約や沖縄観光に関する統計データ等をデジタル化し、快適な沖縄観光や観光客の利便性向上、観光客のニーズに即した質の高いサービス提供を推進する。

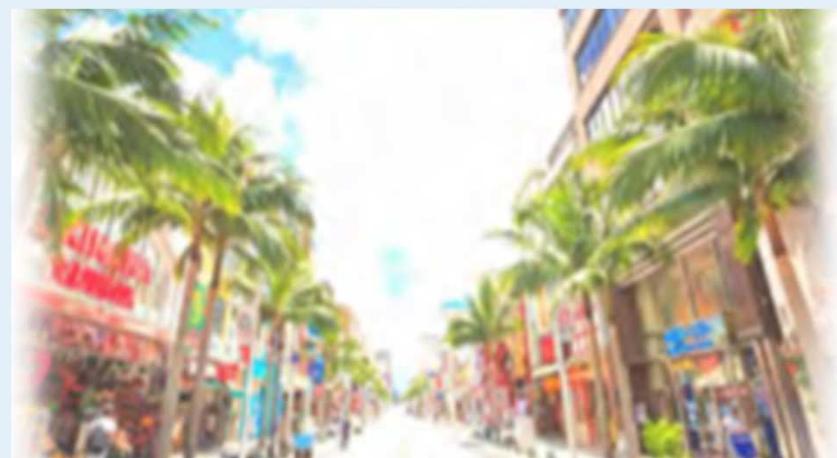


持続可能な国際観光景観事業 300,000千円

「～美ら島沖縄～花と樹木の沿道景観計画」で定める重点管理路線において、道路緑化及び官民連携の取組等により、持続可能な国際観光地の形成を図る。

サステナブルツーリズム推進事業 28,406千円

世界から選ばれる持続可能（サステナブル）な観光地の形成にむけ、サステナブルツーリズムを推進するとともに、旅行者と地域住民が沖縄観光の価値を共有し、自然環境、地域文化、生活環境への影響に十分配慮（エシカル）したレスポンシブルツーリズムに取り組む仕組みづくりを構築。



大型MICE施設整備等を核とした戦略的なMICEの振興

取組の方向性

- PFIの手法による大型MICE施設整備を進めるとともに、同施設を中心とした魅力あるまちづくりに向けた取組を推進
- ポストコロナの需要回復を見据えた積極的な誘致活動の展開
- 新たなMICEコンテンツとして有望なeスポーツ国際大会の誘致等に向けた取組の推進



マリンタウン大型MICE施設整備・エリア形成事業 105,749千円

大型MICE施設とマリンタウンMICEエリア全体の周辺環境の整備に向けた取組（PFI法に基づく公募手続・事業者選定及びスマートシティ形成のための調査検討等）の推進。



戦略的MICE誘致促進事業 191,524千円

商談会の開催・出展、キーパーソン招聘等、MICE誘致に向けたプロモーション活動を行うとともに、産学官連携による沖縄MICEネットワークを通じた全県的な受入体制の整備を図る。

MICE受入体制強化等事業 70,252千円

MICE専門事業者の育成を目指した講座及びアドバイザー派遣の実施。
参加者の満足度向上を図るため、観光PR大使・芸能団派遣や泡盛試飲ブース設置等のおもてなしメニューを提供。



eスポーツ関連基礎調査事業 16,000千円【新規】

eスポーツの国際大会や大規模大会の誘致促進等に資する基礎調査を実施。

沖縄文化の継承・発展・普及及び活用

取組の方向性

- 沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立させるため、文化コンテンツを含む旅行商品造成プログラムモデルを構築
- 観光客の沖縄の芸能に対する認知度や理解度を高めるための文化体験等の取り組みを実施
- 文化資源の掘り起こしと活動実態及び課題の把握、商業・観光分野へのニーズ開拓及びマッチング

しまじまの芸能を活用した文化観光コンテンツ創出事業 43,697千円

文化資源を活用した観光推進に向け、伝統芸能祭の開催による披露の場の提供及び文化相談員による支援。



文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業 17,160千円

沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立させるため、文化コンテンツを含む旅行商品造成プログラムモデルを構築するとともに、観光客の沖縄の芸能に対する認知度や理解度を高めるための文化体験等の取組を行い、沖縄観光の誘客を図る。

沖縄食文化保存普及継承事業 18,348千円

琉球料理を基盤とする沖縄の伝統的な食文化を保存するための担い手を育成し、同時に、伝統的な食文化の形成された過程や魅力等をわかりやすく情報発信し、県民や観光客への普及・継承を推進する。

琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業 37,852千円

琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組について事業実施者への支援（補助）や、琉球の歴史文化を活用し、文化の産業化へ向けた取組をPRする講演会等を開催する。



伝えよう 広めよう
ウチナーの食文化



沖縄空手の保存・継承・発展と沖縄空手世界大会の開催

取組の方向性

- コロナ後の人流拡大に質量ともに対応し、沖縄空手振興ビジョンに掲げた3つの将来像の実現に向け各種施策を強化することにより、沖縄空手の振興だけでなく、国内外からの長期滞在者の誘客を促進し、観光産業との連携による地域活性化及び交流人口増加を目指す。
- 伝統の技の継承と発祥の地への求心力を高めるため、「第2回沖縄空手少年少女世界大会」を開催する。

沖縄空手世界大会開催事業 104,423千円

沖縄空手の保存・継承・発展を図るため、次世代を担う空手愛好家を対象とした世界大会を開催し、後継者の育成、国内外における参加者間の交流及び「空手発祥の地・沖縄」で平和の武である沖縄空手の歴史・精神性を学ぶ機会を創出する。

沖縄県空手振興事業 115,000千円

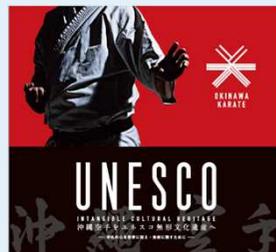
沖縄空手の保存・継承、普及・啓発、振興・発展を目的として、空手指導者の育成、SNS等での情報発信強化、空手関連イベントの開催及び観光事業者等との連携促進等に取り組む。

空手ツーリズム受入体制構築事業 36,317千円

空手を文化観光資源として活用した空手ツーリズムを推進し、国内外の空手愛好家や観光客の受入体制構築強化に取り組む。

沖縄空手ユネスコ登録推進事業 9,984千円

沖縄空手を次世代に正しく保存・継承するとともに、「空手発祥の地・沖縄」を世界に発信するため、沖縄空手のユネスコ無形文化遺産登録に必要な調査・研究及び県民等の気運醸成に向けた取組を実施する。



世界にはばたき躍動する「スポーツアイランド沖縄」の形成

取組の方向性

- 本県の魅力的なスポーツ環境のプロモーションを展開するとともに、市町村やスポーツコミッション沖縄等と連携しスポーツコンベンションの誘致・開催に取り組む。
- スポーツと健康づくり、I C T等の既存産業との連携強化によるスポーツ関連事業の創出支援に取り組む。
- 県民のスポーツをする機会を創出し、生涯スポーツ社会の実現に取り組む。
- 令和16年開催予定の第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会に向けた取組を推進する。
- FIBAバスケットボールワールドカップ2023の開催により構築されたレガシーを活用したスポーツ交流推進に取り組む。

FBWC2023のレガシーを活用したスポーツ交流推進事業 6,000千円【新規】

沖縄でキャンプを実施するプロチーム所属のトップアスリート等と沖縄県の子ども達との交流機会を創出する。

デフバレー世界選手権大会開催支援事業 10,000千円【新規】

令和6年6月に豊見城市で開催される「第5回デフバレーボール世界選手権大会」の開催支援。



令和16年度（2034年）第88回国民スポーツ大会開催準備事業 19,243千円【新規】

令和16年第88回国民スポーツ大会の沖縄県開催に向けて、準備委員会設立、競技施設基礎調査等を行う。

スポーツツーリズム戦略推進事業 247,349千円

沖縄の温暖な気候とスポーツ資源を活用した新たな観光メニューであるスポーツツーリズムの普及・定着を図り、スポーツを通じた観光誘客を促進する各取組を実施する。



沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化

取組の方向性

- 沖縄と世界の地域間国際交流・協力の推進と、ウチナーネットワークの継承、強化推進、地域外交施策との有機的な連携。
- ポストコロナ期の沖縄と世界の発展に寄与する新たな人材育成、交流、新事業共創による経済発展。
- 平和への貢献、万国津梁精神の実現、世界に開かれた交流と多文化共生の島の実現。

ウチナーネットワーク拡充支援プロジェクト 85,617千円【新規】

世界に広がるウチナーネットワークの強化や交流促進を図るため、県人会サミットを開催し、海外県人会と本県の相互交流や連携を深める。また、次世代を担う子ども達に向けた学習コンテンツの発信、伝統芸能文化を通じた県人会活動を支援し、ウチナーネットワークの構築を促進する。

新・地域間国際交流（協力）推進事業 34,456千円【新規】

海外姉妹都市との地域間交流を深めるため、エイサーやスポーツを通じた親善事業や経済発展につながる交流を推進する。また、新たな地域（欧州、オセアニア等）との交流や姉妹都市の締結など、地域外交を見据え、芸術や伝統工芸等の多分野を通じた交流事業を実施する。

人材交流を中心とした新事業・共創ネットワーク事業 24,001千円【新規】

海外県人会やJICA沖縄等の関係機関と連携し、海外子弟等留学生のフォローアップや県内企業等の国際交流の発展に向けた支援を実施する。また、南米のウチナーネットワーク構築や経済交流等の発展に向けた調査等を実施する。

次世代ウチナーネットワーク育成事業 83,467千円

国内外と沖縄の若者同士の交流を促進する交流プログラム、特に海外子弟等留学生の県内受入を拡充する。

SNS等を活用した海外向けの情報発信やオンライン交流、移民歴史資料の情報収集、ウチナーネットワーク担い手の育成等を担うコンシェルジュ機能の強化を図る。

